

## 第 18 回上天草市環境審議会議事概要

日時：平成 28 年 12 月 14 日（水）14 時～15 時 40 分

場所：上天草市役所大矢野庁舎書庫棟 1 階会議室 3

### ■審議会委員

No.	所 属 等	氏名（敬称略）
1	熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター	逸 見 泰 久（会長）
2	崇城大学工学部エコデザイン学科	田 代 敬 大
3	上天草市区長連合会	森 山 高 信
4	天草漁業協同組合上天草総合支所	北 岡 久美子 ※欠席
5	上天草市商工会	瀧 下 夕 秀
6	一般社団法人天草四郎観光協会	木 下 朋 江 ※欠席
7	特定非営利活動法人シートラスト	嶋 田 昭 仁
8	熊本県地球温暖化防止活動推進員	松 本 俊 介
9	市教育委員会	福 田 直 理
10	公募委員	藤 本 正

### ■事務局及び関係者

1	市民生活部 部長	緒 方 雅 文
2	市民生活部 生活環境課 課長	福 丸 功
3	市民生活部 生活環境課 課長補佐	平 本 望
4	市民生活部 生活環境課 環境衛生係長	濱 田 忠
5	市民生活部 生活環境課 環境衛生係	直 江 貴 明
6	市民生活部 生活環境課 環境衛生係	西 健 太

### ■次第

第 18 回環境審議会	配布資料
1 開会	資料 1 上天草市一般廃棄物処理基本計画 の見直しについて 資料 2 上天草市一般廃棄物処理基本計画 資料 3 上天草市環境基本計画（改訂版） 資料 4 各主体の取組み ごみの減量とり サイクルの推進について
2 議事	
（1）上天草市一般廃棄物処理基本計 画の見直しについて	
（2）その他	
3 閉会	

■議事要旨（◎：議長、○：委員、●：事務局）

1 開会

2 議事

（1）上天草市一般廃棄物処理基本計画の見直しについて・（2）その他

◎議長

ただいまより環境審議会を始めたいと思います。2年間よろしく申し上げます。次第に従いまして、第18回環境審議会を開始しますが、事務局が発言を録音の上、議事概要を作成しますので発言の際は最初に氏名を読み上げてから申し上げます。それではさっそく議事に入ります。議事が一つ挙げられていますが上天草市一般廃棄物処理計画について事務局から申し上げます。

●事務局

資料1から4の説明。

◎議長

ありがとうございました。それでは質問・意見がありましたらどうぞ。

●事務局

事務局からの質問もいくつかありますので、皆様のご意見と交えて考えていきたいなと思いますのでよろしくお願いします。

今回は学校給食の堆肥化を試験的に大矢野中学校と登立小学校で行い、その後市内全域の小中学校でやってみて、ゆくゆくは市民全体が生ごみを堆肥化できるようなシステムに繋げていきたいというふうに考えていますが、いきなりそこまでいくのは難しいと考えていまして、実際に水俣市などでは一般家庭からでてくる生ごみを堆肥化しているところです。ただ本市でいきなりそういうことをしても、たとえば、今の可燃ごみを出す日にバケツ等を用意して、そこに生ごみを入れて回収・堆肥化するにしても、においや、実際にごみを出しに行くときに、他人が出した生ごみに入れるということはなかなか、抵抗があるなと思いますし、上天草市でいきなり水俣市のようなシステムを導入してもスムーズにいかないと思います。今回は学校での試験運用をして、それができれば、学校全体で行って、次は学校以外の市の施設で行いたいと思っています。旅館事業者が上天草市内には結構あるのでそういった旅館などの方面で堆肥化のために生ごみを回収することは可能でしょうか。例えば嶋田さん経営の「湯楽亭」で生ごみを分別して何らかの方法で業者が回収して堆肥化するというのは可能でしょうか。

○嶋田委員

「湯楽亭」では簡易的なコンポストのようなものを作っています。60キロぐらいのポリタンクの底を抜いて穴を50センチほど掘って、それに放り込んで、残飯を入れて、EM菌を入れて、砕いて、半年ぐらいすると黒いくずになってにおいもなくなって、それを今度はそばにある農園に全部まいて肥料化して野菜をつくっています。他のところにはスペース的な問題があるので奨められないです。

●事務局

ほかの旅館でも同じようなことをしているところがありますか。

○嶋田委員

たぶん業者に出しています。以前は養豚業者が引き上げていましたが、今はなくなったのでそれもできないです。個人的にはこういうシステムが充実すれば新しい産業の契機として、新しいビジネスとして期待できると思います。

●事務局

魚の骨などは堆肥化できますか。

○嶋田委員

できます。

○瀧下委員

試験期間というのは、2～3回ぐらいなのか、1～2年ほど行うのですか。

●事務局

試験期間は今、大矢野中学校・登立小学校と協議中ですが、最近やっと準備ができて、今週から始めようかと考えましたが、年明けからの開始を考えています。終了は翌年3月と考えています。この期間でデータを取らせていただいて、小・中学校でどのくらい1日で生ごみが出るか調査して、それをもとに市内の小・中学校全体でどのくらいの量が出るか大体のデータが出ると思うのでそれを見て、試験を続けるか、もう十分であれば試験を中止するかの判断をしようかと考えています。

持ち込む先の衛生施設組合の説明をさせていただきます。衛生施設組合というのは、上天草市から出るし尿や浄化槽・汚泥関係の処理施設です。なぜ、ここで生ごみの堆肥化ができるかという、し尿や浄化槽でも堆肥化をされていて、基本的にすべて堆肥化しています。その中に生ごみを一部混ぜたりすることで問題なく堆肥化ができるということで、生ごみを入れても問題ないというふうになっています。

ただ、生ごみをどれだけでも入れていいというわけではなく、1日何トンという処理能力があるので、もちろん衛生施設組合だけでは上天草市全部の家庭ごみ・生ごみを処理することはできません。おそらく小・中学校から出る生ごみの処理能力ぐらいしかないのかなという見込みです。嶋田さんが言われたとおり、堆肥化する事業者さん、受け皿がそもそも上天草市にないということです。水俣市さんや宇土市さんも同じく家庭や学校で堆肥化をされていますけど、民間の事業者さんがおられて、そこにもって行って堆肥化しています。上天草市では現状衛生施設組合しか処理できるところがありません。

八光海運にも堆肥化の施設がありますが、視察に行った結果、経費等の部分で難しいと考えました。

◎議長

他にありませんか。

○田代委員

質問です。基礎的な部分で申し訳ございません。基本計画を見ているのですが、3ページの総排出量と1人1日当たりの排出量は家庭ごみだけの排出量ですか。それとも事業所ごみも含まれているのですか。

●事務局

全部含みます。

○田代委員

事業所ごみに「一年間で」となっていますが事業者ごみは季節変動が結構あるのではないかと考えます。堆肥化という話に関連して学校給食は多少の季節変動があってもある程度一定量生ごみが出てくると思うのですが、旅館やホテルでは季節的な影響によって生ごみ排出量が変わってくるかもしれません。次のステップとしてまだ試算段階でしょうけども旅館・ホテルの皆様をお願いするならば、上天草市には旅館やホテルが集まっていますので、そういうところでの大きな課題は回収をどうするか、どうやって収集していくか、季節的にある程度集中していて、場所的にも限定できるのだったら、小・中学校に続いて堆肥化を行うのもいいかもしれません。

どのくらい旅館・ホテルの生ごみの堆肥化で生ごみを減らせそうか粗い積算でいいのでだして、次の展開を視野に入れておかれたほうがより良いと考えます。

#### ●事務局

今回の大矢野中学校・登立小学校で試験的に行った結果、どのくらいの量の生ごみが出たか、どのくらいの経費が掛かったかを調べて、次はそのデータをもとに市内の学校全体で堆肥化に取り組みつもりです。その上で田代委員がおっしゃられたように、さらに生ごみの堆肥化を進めるためには、旅館やホテル、特にこれらの密集地（二号橋あたり）になると思いますが、またこの辺りで試験的に生ごみの堆肥化を始めて、それをまた広めていこうと最終的には考えています。上天草市以外、例えば上天草管内で先ほど事務局（直江）から説明があった衛生施設組合以外の堆肥化する施設が、私たちが調べたところなかったのです。先ほど言った八光海運は堆肥化する施設を持ってはいるのですが、今は堆肥化処理の機械を止めて、堆肥化は行っていないということです。市役所が本腰を入れて生ごみの堆肥化を行う上で八光海運に頼むのであれば、設備投資して行わないこともないという返答を頂きましたがそうするととなると結構なお金もかかるので既存の堆肥施設があれば活用していきたいと思っています。以前は農協でも堆肥化を行っていたようですが、堆肥化施設についてご存知のところがあれば教えてほしいです。

#### ◎議長

業者に頼んだ時の堆肥の作り方はどのようにするのですか。普通の家庭ではコンポスト等に入れてそれで終わりですが、堆肥化する過程で、電気使用量や二酸化炭素排出量が増加することはないのですか。

#### ●事務局

基本的に、し尿を堆肥化する工程に生ごみを混ぜ込むだけなので、乾燥させて、発酵させるという流れだと思うので、特にし尿処理にかかる以上に電力を消費することや、二酸化炭素排出量が増えるということは無いと思いますが、詳しい工程までは把握していません。

#### ◎議長

生ごみはほとんどが水分なのでものすごく乾燥するのに時間がかかります。自宅でもコンポストを作っていますが、家庭の中のごみや雑草を入れてふたを閉めるとすぐいっぱいになります。もしも市全体で生ごみの堆肥化を行うとすれば、将来的に考えると相当スペースが必要だと思います。スペースを減らすためにもエネルギーがないと難しいと思います。仮にどこかの業者に委託するとしたら、逆にお金を払うことになるかもしれません。

●事務局

現状の施設ではまずないので、市内全体はまず無理だということですね。おっしゃられたように堆肥化を行うことで逆にお金がかかるというのは私たちの望むところではありません。確かにお金をかければ、堆肥化の施設を新しく作ることもできるのですが、できるだけ経費を使わないようにしていく必要があると考えています。ですので、できるだけ既存の施設を有効活用していければと思います。今回の学校給食から出る生ごみの堆肥化の件においては、衛生施設組合を利用することで余計に経費がかかる部分はないと思いますが、ただ実際には持込料、手数料は若干とられます。

逸見議長がおっしゃるように堆肥化してお金がかかったということでは元も子もないので、生ごみを堆肥化した時と今現在行っている焼却処理したときの環境負荷・費用的な面を比べた時にいい方向に、且つ、私たちが市のほうで作成する環境基本計画であるとか、一般廃棄物処理基本計画の数値目標に沿うような形でやっていかなければならないと考えています。今、実際に衛生施設組合に生ごみを持って行っているところが市内にはあり、というのが上天草総合病院なのですが、総合病院からは定期的に生ごみを持って行って処理をしている状況です。しかし、実際は施設の処理能力の一割程度しか使っておらず、もっと堆肥化できるため、今回のようなシステムを考えているところです。

◎議長

その衛生施設組合では堆肥化したものの販売までできているのですか。

●事務局

堆肥を作って、堆肥化登録の検査もきっちり行ったうえで、今は無償提供しているようです。大好評で予約待ちの状態です。他の自治体では販売されているところも多いです。一般的なホームセンターなどで買える堆肥なんかより格安で販売されていますが、販売されているという事実はあるので、そこでお金を取れないこともないかなとは思っています。

◎議長

基本計画にもう少しわかりやすい部分があってもいいかと思います。13ページにあるように、ものすごく細分化してごみを集めているわけですよね。中でもグラフを見ればプラスチックが多いようですね。資料1と資料2の円グラフの項目が違うのですが。

●事務局

片方の円グラフは可燃ごみの分の組成分析となります。燃やしている分の生ごみをリサイクルに回すと考えていただければ。

◎議長

容器包装プラスチックは別に分別して集めているということですか。

●事務局

はい。こちらのグラフは松島の清掃センターで燃やされている分の内訳です。

◎議長

これだけ紙ごみが可燃ごみに出ているとなると、紙ごみとして回収するのがうまくいっていないということですよね。

●事務局

そこは私たちも考えていまして、生ごみだけでなく、逸見先生（議長）が言われるように可燃ごみの内訳が、紙ごみや布類で半分以上を占めているというのは問題だと思っ  
ていまして、紙ごみ・布類というものは上天草市でも資源ごみに指定されています。こ  
れが生活環境課で作っている分別の手引きになるのですが、この中にも紙ごみ・布類は  
資源ごみとして出してくださいとしているのですが、実際は可燃ごみにこれだけ出てい  
ます。

なぜこれだけ可燃ごみに出ているかと考えると、可燃ごみに出しても問題なく燃や  
して処理できるというのが一点、さらに分別ごみを出す機会が少なすぎるのではないかと  
いうことです。現在可燃ごみが週二回収しているのに対して紙ごみ等資源ごみは月に  
一度だけしか出せず、しかも紙ごみ等は雨のときはごみとして出すことを禁止していま  
す。雨に濡れると資源化が難しくなるからです。このあたりが問題なのかなと担当者  
（直江）としても思っています、もう少し出しやすい環境を構築するべきかと考えて  
います。例えばショッピングセンターにある食品トレイの回収のスペースとかには結構  
入っているのを私も見ますので、市も常に出せるような環境を作るのがいいのかなと思  
います。ほとんどの地区が月に一回の日曜日の早朝から一時間程度で回収をしています  
ので、私も自分の地区に持っていくのですが、出しにくいかなと思います。

#### ◎議長

学校給食の件もやっていかなければと思いますが、紙ごみ等の問題にも取り組んでい  
かなければなりません。食品トレイの回収はこの辺だとゆめマートに出しますよね。コ  
スモスとかは全然出せないです。食品トレイの回収目当てでその店に行って、そこでつ  
いでに買い物をしていくという客も少なくはないと思います。そのあたりを考慮しなが  
ら食品トレイの回収を行うよう店舗側に働きかけるなど、並行していくつも施策をやっ  
ていかなければならないと考えています。

#### ●事務局

出せる場所や機会を増やすという方向で考えていかなければいけないなと思います。

上天草市役所大矢野庁舎に、紙ごみの回収スペースを作ったのですが、結構紙ごみが出  
て、大反響で常にいっぱい状態で、紙って1キロ4円とかの値段で結構売れるそう  
で、それが何トンと出るので結構いい収入になります。現状一か所に、紙ごみだけなの  
で、回収する品目と場所を増やすことを考えています。

#### ◎議長

熊本市は週に一回水曜の朝紙ごみを回収するのですが、毎回大量に出ていて、紙ごみ  
の場合は場所や機会を増やしたコストより儲けのほうが多くなるのではないかと思いま  
す。それこそ新聞紙やダンボールは結構なお金になりますから。そっちのほうを考えたら  
いいのかなと。他になにかありませんか。結構やれることはあると思います。

#### ●事務局

市民の皆さんが月一回資源ごみを出すときに、今は以前と比べるとちゃんと分別され  
て出されてきているとは思いますが、例えばそこに推進委員みたいなのを行政区ごとに  
一人おいてさらに地区の分別を進めるというのはどうですか。議会の一般質問にも似た  
ような質問があったので皆さんの意見が聞きたいです。例えば森山区長さん（森山委  
員）のところでは分別するとき、現状でもかなり分別が進んでいるので推進委員がで  
てもあまり変わらないとか、そういう人がいたほうがもっと分別が進むのではないかと

か、私たちが見た中でかなり分別が進んでいるとはおもいますが、ただ町ごとに若干の差があるのではないかと、大矢野のほうは各行政区で分別がしっかり成されているが、龍ヶ岳に行ったときに分別がよくわからないという人が結構いらっしゃいました。ただ行政区ごとでも差はあると思うので、推進委員のような分別に詳しい方を設置することで分別にどのような影響があるか、意見を聞かせていただきたいです。

○森山委員

私の地区のことを申しあげられましたが、私の地区は登立の尾上です。私たちの地区は分別収集のリサイクル推進委員というものを3人設置しています。設置して8年ほどになります。そういう人を設置していたほうが私は分別が徹底するのではないかと思います。上の串では月当番に指導が行き届いて、住民のレベルで分別に詳しくなっているようです。私の地区は3人のリサイクル推進委員に有償で、1時間800円、年間9600円でやってもらっていました。その人たちには分別の推進だけでなく、EM菌の仕込みまでやってもらっています。2時間以上かかります。7時30分から回収開始ですがほとんど6時30分には出てこられます。そういう方々がいるので尾上地区としては助かっています。推進委員の方々には分別を手伝わないで監視してくれと注文をつけています。分別のお尋ねに対してはちゃんと推進委員が指導するようにお願いしています。私自身も訊ねています。生活環境課からもらった手引きやポスターなどを推進委員は読み込んでいるので即答できるほど詳しいです。非常に助かっており、私自身はうまくいっていると思います。そのことについて総会のときに予算の議案の中で指摘する人はいません。

●事務局

推進委員は何人ほどいらっしゃるのですか。

○森山委員

3人です。後継者を育てなければならないと考えています。

私から質問したいことがあります。生ごみ処理機を台所の隅に置いているのですがにおいがきついです。砕いた後に畑にもっていったのですが畑に埋めると猫がほじくり返します。そういう二次被害が出ています。

◎議長

その処理機は電気を使うタイプですか。

○森山委員

使います。

●事務局

乾燥させてもにおいがするのですか。

◎議長

結構しますね。私も買いましたがすぐ使わなくなりました。だいたい楽にはなるのですが。

○森山委員

においがあるから畑に埋めても猫がほじくるのでしょうか。

今も生ごみ処理機には助成金があるのですか。

●事務局

生ごみ処理機には助成金があり、半分を助成としています。(電動式生ごみ処理機に関しては上限 30,000 円まで。堆肥化容器については上限 10,000 円まで。)

○森山委員

高額ですからね。

●事務局

5~6 万ぐらいしますね。

夫婦仕事をしているとなかなか堆肥化するのが面倒くさいので、先週の土曜日にディスポーザーというものを取り付けました。生ごみは全部それで処理をして合併浄化槽にながしています。においも全くしません。もう少し使ってみないとわかりませんが、合併浄化槽まで行く過程で堆肥化する流れもあるので、そういう状況もこちらで確かめてみて、こちらの方で回収できればいいなと考えました。

○嶋田委員

うちでもディスポーザーをつけましたが 2 週間で壊れました。

●事務局

流れる先は合併浄化槽ですか。

○嶋田委員

そうです。

◎議長

細かくして合併浄化槽に流すのですね。

○嶋田委員

先ほど田代先生もおっしゃっていたように経済が増長するにしたがって、環境保護というものとは反比例するというか。環境という大きな課題ですけれども、申し訳ないなと思いつつも、お客さんも大事ですので。非常に難解な問題ですね。

○田代委員

上天草の旅館やホテルがどこも環境に配慮されているという状況が作れば、旅館・ホテルはより大きな利益を得られる上、上天草市としても売りになるのではないかと思います。

○瀧下委員

私は龍ヶ岳町に住んでいるのですが、私の地区では分別ごみを出すときの担当が交代制になっています。各区長さんが来て、きちんと分別されているか確認に来られます。地元のお年寄りの方もずいぶん分別に慣れてこられて、分別を積極的に行っています。そんな風に地区の方々がきっちり分別したものを業者が一緒くたにして回収していったことがありました。今はそんなことは無いとおもいますが。

●事務局

ちゃんと分別していたごみを業者がまとめて回収していったということですね。

○滝下委員

お年寄りの方とかが月に一回集まられて、皆さんで「このごみはどっちだろうか」と話していますよ。

○藤本委員

推進委員を置くという話がありましたけど、うちの地区では、担当の者が少しでも目を離した途端に違うところにごみを入れます。私もごみ出しには立ち会っているのですが、なかなか改善されません。

ところで、紙ごみの話がさっき出ましたが、大矢野庁舎に設置してある紙ごみの回収場所には、個人での持ち込みは可能なのですか。

●事務局

できます。

○藤本委員

そのことはPRしていますか。

●事務局

ホームページや広報に掲載しています。

◎議長

大矢野庁舎の紙ごみの収集場所はいつも開放されていて、いつでも回収してくれるのですか。

●事務局

はい。今のところ大矢野庁舎にしか回収場所がないので、なぜほかの場所にも設置しないのかという意見もあります。

◎議長

実際計算してみて利益がどのくらいあるか見たら結構あるのではないですか。

●事務局

結構あります。

○瀧下委員

他の支所に設置する手は無いのですか。

●事務局

準備中です。

○嶋田委員

紙ごみの回収は一般の方が私有地に運ぶのは古物取引の免許が必要なのですか。

◎議長

そうだと思います。

●事務局

ただ、確実にお金になるもの、例えばアルミ缶やスチール缶などを子ども会等で集めるのは大丈夫です。

◎議長

計算してかなり紙ごみがあるようであれば、各小学校に紙ごみを回収するスペースをおけば相当紙ごみを減らせると思います。

●事務局

学校では紙ごみをどのように処理しているのですか。学校自体でそんなに紙ごみが出るのですか。

◎議長

大学はパンフレットや公文書が多いので、業者さんに頼んでいます。

○福田委員

学校の紙ごみは見られてはいけないものが多いので、業者に年に一度回収に来てもらっています。学校によってはアルミ缶を回収して業者に渡してお金にし、学校の児童会や生徒会に分けて、それぞれでなにが欲しいか話し合っ、決まったものを買ってもらったりしています。自分たちが持ってきたアルミ缶で自分たちが欲しいものを買うというような姿勢を持っている学校はあるかなど。

●事務局

それは各児童の家庭から集めたアルミ缶ですか。

○福田委員

そうですね。

●事務局

アルミ缶だけでなく紙ごみにも広げることにはできますか。家庭に紙ごみを学校にもって出して出せるようにするとかは可能ですか。

○福田委員

おそらく、そもそも学校側にそういう発想がないと思います。ただそういうのもあるよと周知すれば頑張る子供たちもいると思います。

◎議長

うちの子から段ボールを持ってきてほしいと言われるので一緒に持っていったりしています。結構お金になるみたいですよ。

○嶋田委員

学校は今ベルマークを集めているのですか。

○福田委員

やっている学校もあります。

◎議長

学校から段ボールを集めるというのは難しいかもしれないが、収集場所として学校を活用し、市が回収するというのはどうですか。ごみの減量にも繋がりますし、収入にもなると思っています。学校には利益を還元してもいいですよ。

○森山委員

お訊ねですが、宇城市では水曜日（おそらく毎週ではない）に分別収集を行っているらしいですが、それを事務局は把握していますか。

●事務局

把握していません。

資源ごみの回収については自治体それぞれで収集日等を取り決めて行っており、上天草市では基本的に週一回・日曜日・早朝に収集を行うことになっています。森山さんがおっしゃられたように平日に収集を行っているところもあれば、熊本市さんのように紙ごみの日、プラスチックの日といった具合に分けて収集するような形をとっているところもあります。上天草市のようなやり方だけではないです。

○森山委員

回収物の資源ごみを紙ごみ、缶などを細かくわけて回収日を増やすことも考えてもらう必要があるのかなと思いましたが。ただし回収日が増えるということは各区長が反発するのかなと思えます。以前は市がお金になった分を自治会に還元していました。ある課長の時代に廃止になって、退職された先輩課長がどうしてやめるのかと一言文句を言った

らしいです。どういうふうに分配されていたかは私も知りません。そういうものが必要になって来るのではないかと思います。

一つお礼を申し上げたいのは、空き缶の分別がスチール・アルミに分けなくてよくなったのはありがたかったです。

もう一度考えてほしいのは収集日を増やすこと、還元についてです。

○田代委員

森山委員のご指摘のとおり、回収した後、どういう処理をしているか説明して、さらにそれで利益が出た場合には分配・還元する。そういうものをきちんと明示して、頑張れば頑張るほど自分の地区に戻ってくるという仕組みも重要なのではないかと思います。流れと分配の明示化を行ったほうがいいと思います。

◎議長

細かすぎるごみの分別はわかりづらく、トラブルの元にもなりかねません。一緒に回収できるものは、そうしたほうがいいでしょう。

○嶋田委員

今回の学校給食からでる生ごみの堆肥化の実験に至った経緯について、何か他に事例があったのですか。

●事務局

先ほども説明がありましたが、上天草総合病院では実際にやっています。まず、市の施設で生ごみがある程度でているので、そこから生ごみを減らしていこうと考えました。いきなり民間から堆肥化を行っても、うまく行きにくいと思うので、学校という市がかかわる施設から今回の堆肥化を行い、軌道にのって上天草市内の学校全体で行うことができれば、かなりの量の生ごみが減らせるのではないかと考えています。

○嶋田委員

私どもも何か新しいことをするとき、まずどこか似たようなことをやっているようなところがないか探しまして、真似、あるいは参考にします。ですから、先々、観光地ですので、旅館・ホテルで生ごみの堆肥化を行うときは、どこか似たような事例があれば利用するのが近道だと考えます。

◎議長

今ネットで検索しましたが、結構似たような堆肥化の事例があるみたいです。

●事務局

裾野を広げていくにあたって、旅館さんなどにも協力してもらいたいとなったときに、やるからには旅館さん側にも何らかのメリットが必要になると思います。先ほど話にあった環境に配慮しているという売りが生まれるというだけではメリットが少ないように感じます。協力をお願いするのは簡単ですが、分別の手間が増えただけで見返りは何もないのかと思われかねません。

○嶋田委員

うちでは自分で処理していますが、たぶんほかの旅館などはお金を出して処理していると思います。市が無料で生ごみを回収するとなれば、それだけで喜んで協力してくれると思います。

○森山委員

産廃業者は排出量によって料金を決めるのですか。

●事務局

業者によりますが基本的には一定の量までいくらかですね。生ごみが減ったから料金が大幅に下がるということは無いと思います。

○森山委員

うちの近くに食品関係（弁当屋等）の店が何件かあるのですが、可燃ごみの中に事業系のごみが複数個に分けて出されていました。

●事務局

あまり大きくない事業所だと家庭ごみに事業ごみを入れてしまうことも多々あると思うので、そういった事業者への指導も今後していかなければいけないと思います。

ごみステーションで業者が回収するか、事務所が契約して業者が直接持っていくかの違いになるので量としてはそんなに多くはないはずです。

○森山委員

産廃業者は水切りの指導など行うのですか。

●事務局

そこまではやってないと思います。事業系のごみは一般廃棄物になりますので松島のごみ処理場に運ばれますので、収集業者が水切りを行うことは無いです。水分が残っているものも燃やします。

◎議長

基本計画の第四章の部分で平成 27 年度のデータはまだ出ていないのですか。

●事務局

まだ出ていないです。

◎議長

平成 27 年度のデータが出れば中間目標が達成されているか分かるのでは。

●事務局

平成 26 年度までのデータは出せてはいるのですが、平成 27 年も大きな変化はないです。ごみの排出量が増えて、リサイクル率が下がっている傾向があります。

◎議長

基本計画の見直しについてですが、具体的な取り組みを考えましょう。

●事務局

基本計画の中の各主体の取り組みの部分の、今回意見を頂いた部分の施策として取り入れられているとか、市民としてはこういうものをした方がいいですねとか、今回の会議で出た意見を参考に変更を加えたものを次回の会議で出そうと考えています。

◎議長

第四章を大きく変更するという事は無いですよ。

●事務局

学校の生ごみ堆肥化の件を書き加えたりするのは出てくると思います。今のままですと、生ごみなど分別資源化の検討と書いてありますが、この時点では、まだ最初の段階なのでそういったものを検討します、といった内容になっています。堆肥化のシステム構築の検討を行い、資源化の取り組みをおこないます、といった形ではっきりしない部分もありますが、学校のそういった部分も加えていきたいということになると思います。

◎議長

こういった冊子の形で平成 28 年度版は出ないですね。

●事務局

一般廃棄物処理基本計画のほうは冊子としては出しません。計画としてホームページのほうに掲載するときにはこういう状態で載せるつもりです。

◎議長

今日は議題一つなのですが、他にも何かありますか。有意義な話が出ているので続けてもらいたいと思いますが。

●事務局

事業所さんの話が出ていたので、家庭の話をしたと思います。家庭から出る可燃ごみの内訳がこの円グラフになるのですが、先ほど私が言ったように紙やごみは資源ごみで出せますよ、ビニールなんかも資源ごみで出せるわけですが、そもそもこれら資源ごみを出す機会が少ないのもありますが、なぜこれらのごみが可燃ごみに行ってしまうのか、意見はありませんか。例えば新聞紙がなぜ紙ごみとして出ないのかとか。

○瀧下委員

生ごみを新聞にくるめて捨てる人が多いと思います。職場の新聞は上天草総合病院にやっています。

●事務局

そもそも紙（新聞紙）、布ごみが資源ごみとして出せるのを知らないというのはあるかなと思います。市の職員で服が資源ごみで出せるのを知らない人もいました。

出せる機会を増やすというのと、出せるというのをもっと周知するというのが大事ですかね。

◎議長

服を出すときは透明な袋に入れないといけないという制限があるのですか。

●事務局

あります。

◎議長

それが嫌だという意見もありますか。

●事務局

最近そういう意見も聞かれました。中身を見られるのが嫌だということでした。

○田代委員

森山委員から話があったとおり、リターン等もふくめて、何のためにやっているのかを明示することと、努力した人・地域が報われるシステムが必要ではないですか。

○嶋田委員

補足です。堆肥化の流れで猫とかカラスが来るようになったので、それ対策で犬を飼いました。それでクリアしました。

◎議長

地区に還元すれば、これだけお金になるのかとやりがいも出てくると思います。

○森山委員

還元していただければ、区長たちの嵌り方も変わると思います。10年以上区長をやっている人たちはその時のことを知っていますよ。

●事務局

還元は出たごみの量に応じてですか。

○森山委員

それが普通でしょうけど、計算が大変ですよ。

◎議長

調べてみたら大阪市の取り組みが出てきたのですが、グループを作るだけで年間5,000円出して、それぞれごみの量に応じていくらかつけているみたいです。

●事務局

天草市のほうに以前聞いたのですが天草市としては還元を取りやめたいというのはあるが、長年続いていることなのでやめられない部分があるというのは聞いたことがあります。

それをすることによって市民や地域のやる気が上がるというのであれば、市としても考えなければと思います。その辺は根本的な仕組みから考えないと難しいかなと思います。検討させてください。

◎議長

グラフを見ると半分以上が紙なので、これをなくせばだいぶ変わると思います

○田代委員

計量するのは大変だと思いますので、とりあえずは出せる機会を増やすことが重要だと思います。

●事務局

検討します。

次回開催は2月を予定しています。そのときは、改定の中身についてお話ししたいと思います。

◎議長

少し早いですが、これで第18回環境審議会を終了します。